

先端理工学部における Teams を用いた サポート活動の報告



鏡山 虹介

Kosuke KAGAMIYAMA



福田 剛之

Masayuki FUKUDA



松盛 智紀

Tomoki MATSUMORI

理工学部数理情報学科 4年

4th-year student, Department of Applied Mathematics and Informatics

1. はじめに

龍谷大学では、新型コロナウイルス流行のため、2020年度1学期については、オンラインで授業を行うこととなった。その影響により、例年、講義室等で行なっている新入生へのサポートに関してもオンライン上で行う必要が出てきた。ここでは、4月より私たちが行った、オンラインでの新入生サポート活動についての報告を行う。

2. Microsoft Teams とその活用

理工学部では、2019年度第2学期より、Microsoft Teams（以下、Teams とする。）の活用を行なっている。

2.1 Teams とは

Teams とは、Microsoft 社の開発・提供するチームコミュニケーションツールであり、チャット機能の他に、文書ファイルの共有やテレビ会議システム

などが備わっている。

また、Teams は、チームおよびチャネルによって成り立っている。チームは、特定のメンバーのみで構成されている。さらに、チャネルと呼ばれる複数の項目のチャット欄を設定することができる。

2.2 理工学部および先端理工学部での活用

同学部では、学部内における教員から学生への情報伝達や研究室内の連絡および打ち合わせの開催などに広く活用されている。また、オンライン授業では、チーム内でチャット機能や課題の共有、授業の開催などを一括して行えることから、Teams を活用している授業も多くみられる。

3. Teams による新入生サポートでのボランティア活動

例年であれば、履修指導期間に教員や教務課の職員が履修登録などについて質問対応を行っているが、『先端理工_新入生サポート』という Teams 内

のチームで、新入生に質問を投稿してもらい、それに教員や学部生が返信することで解決を図った。また、私たち3人は学科教員の勧めもありこのサポートに積極的に参加した。

質問としては、「時間割はどう組めばよいだろうか」や「実際にオンライン授業が始まったが課題の提出方法がわからない」など様々あった。

最初は、「システムも変わり、不確かなことを伝えるのはまずいかな」と思い、上級生がアドバイスをすることは少なく、教員や職員が対応することがほとんどだった。しかし、オンラインで質問に答えることにも徐々に慣れたおかげで会話に参加しやすくなり、新入生同士の情報共有やアドバイスも活発になった。また、過去の質問が『質問と対応』タブに蓄積されており、いつでも確認できたので質問を投稿するまでに解決したことも多々あったように思う。

新入生の不安や疑問を解消できたことはもちろんだが、オンラインでは難しい学生同士の交流が活発に行われたのは非常に良かった。また、新入生との交流の中でアドバイスの仕方や伝え方を学べたのも良かったと思う。

4. Möbius によるプレイズメントテストの Teams でのサポート活動

先端理工学部に入學した学生は、入學時に『プレイズメントテスト』という現在の学力の位置づけを測るテストを受ける。これは新入生全員が受験する必要があり、例年は PBT (Paper Based Testing) で

行われていたが新型コロナウイルスの影響により実施することが難しくなった。

一方、従来の理工学部では Maple T. A. というシステムを用いてきたが、2020年度より後継の Möbius を取り入れることとなった。この Möbius を用いてプレイズメントテストを CBT (Computer Based Testing) で行うことにより新入生が密集して受験することを防ぐことにした。

Möbius を利用するにあたりログインパスワードの設定や、数式の入力方法の理解などが必要となる。ところが、多くの新入生にとってこの様なシステムを扱うのは初めてなので、著者らと数理情報学科の教員と共に『数学学習サポート』というチームを作成し新入生のサポートを行った。

4.1 問題検証

教員が作成した問題に不具合がないか、問題文に誤字などがないか確認・検証を行った。

4.2 動画作成

Möbius の利用方法をまとめた動画を作成した。初期設定からログイン方法、数式入力デモをキャプチャし、理解しやすいようナレーションを加えるなどの編集を行った。

4.3 質問対応

新入生は、作成した動画を視聴するだけでは理解できない部分や、不具合があった場合はチーム内に作成された『Möbius 利用サポート』チャンネルに投



図 1 質問と回答の例

稿することができる。図1のようにサポートメンバーは各自その投稿された質問に対応する。また、チャンネルに投稿された内容はチーム内に登録されているメンバー全員に見られてしまうので、サポートメ

ンバーに直接個人チャットをかけることもできる。しかし、チャンネルに投稿された質問は後続の人も参照することができるので、同内容の問題を抱えてしまった人にとって有用である。そのため、積極的にチャンネルに投稿することを促した。また、表1は、投稿された質問の種類と件数をまとめたものである。

表1 投稿された質問の種類と件数

	質問内容	件数
1	パスワード設定用のメールが届かない	9件
2	テストが受けられない	4件
3	ログインできない	1件
4	このテストと授業との関連	3件
5	数式の入力方法	3件
6	その他	9件
合計		29件

5. あとがき

最後になりましたが、本稿の投稿を勧めてくださった数理・情報科学課程の樋口先生をはじめ、『先端理工_新入生サポート』や『数学学習サポート』などで様々なサポートをしてくださった先生や職員の皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。

